

ユネスコ「世界視聴覚遺産の日」記念特別イベント
In Celebration of UNESCO World Day for Audiovisual Heritage

講演×『五郎正宗孝子伝』
SAWAMURA Shirogorō,
The Great Star of Early Period Films
Lectures and a Special Screening of
Goromasamune Koshiden
[Digitally Restored]

「デジタル復元版」特別上映

声色掛け合い・和洋合奏



旧劇映画の大スター 澤村四郎五郎 再考

2023年10月14日[土] 15:00-17:20(14:30開場) ※開会後の入場はできません。

会場:国立映画アーカイブ 長瀬記念ホール OZU

料金:一般1,050円/高校・大学生・65歳以上840円/小・中学生600円/障害者手帳をお持ちの方(付添者は原則1名まで)無料

国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズ 教職員500円・学生400円

定員:310席(定員制、全席指定席) 主催:国立映画アーカイブ

国立映画アーカイブでは、本年のユネスコ「世界視聴覚遺産の日」(10月27日)を記念し、日本初の映画スター尾上松之助と人気・実力ともに双璧をなした大正時代の映画スター澤村四郎五郎を再評価する特別イベントを開催します。

歌舞伎役者から転身した四郎五郎の映画は、松之助映画と同様に歌舞伎や立川文庫に材を得ながら、映像美とトリック撮影や美術の技巧、義太夫なども活かした情感表現で高い評価と人気を誇りましたが、1924年に映画界を去って以後は、旧劇映画で、現存作もわずかなため、歴史的に顧みられることは少なくなっています。

本イベントでは、専門家による講演と、当館所蔵の澤村四郎五郎コレクションの台本と照合してデジタル復元した『五郎正宗孝子伝』(1915年)を、和洋合奏と同台本に基づく声色掛け合いでお披露目上映します。知られざる日本映画の歴史と、歴史的かつ文化的遺産である映画・映像のアーカイブの活動への理解を深める機会として、ご来場下さい。